

## 天然グリーンダイヤモンドのステイン

グリーンの色調を持つ天然ダイヤモンドは自然界で受けた放射線照射が色起源の一つと考えられている。一般に自然界で放射線照射を受けるとダイヤモンドの原石に表面の一部に黒褐色の焼け焦げたような跡（赤矢印）が残っている場合がある。ダイヤモンドカッターはその痕跡をあえて残してカットすると言われている。それらはステインやパッチーと呼ばれ宝石検査ラボでは色起源が天然であるか処理（人為的な照射）であるのか判断する材料となる。このような鮮やかグリーンダイヤモンドはカラーグレーディングするとFANCY VIVID GREENに評価されている。



Photo by Ikuo Atsumi

文：渥美郁男